

学校園長 様
関係者 様

八尾市立亀井小学校
校長 中田 一誠

令和5年度 大阪府教育庁「スクールエンパワーメント推進事業」
確かな学びをはぐくむ学校づくり推進校

八尾市立亀井小学校 公開授業研究会のご案内（2次案内）

今年度研究テーマ

よりよく問題解決しようとする児童の育成 ～『かく』『伝える』『いかす』～
－主体的な学びを保障する教師の関わり－

親切すぎない支援とは



時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

みなさんは授業をしているとき、どのような事を考えていますか？

「たくさん伝えたい」「わかってもらいたい」……でも、そのために、良かれと思い「あっ！しゃべりすぎてしまった！」と感じていませんか。私たちは児童が主体的に学ぶために「教員が親切すぎない支援」をめざして研究を進めています。

これまで本校では、3年間標記の「よりよく問題解決しようとする児童の育成」について研究を進め、その過程で、教員が親切すぎない支援をする事が、児童が「主体的に、よりよく問題解決する」ことに繋がるのではないかと考えました。

授業でどのような声かけや仕掛けづくりをすれば、児童の主体的な学びを保障していけるのか、みなさんと一緒に考えていきたいと思えます。みなさんのご意見をいただき素敵な研究会にしたいと思えますので、ご参加よろしくお願ひいたします。

【日時】 令和6年2月2日（金）13時50分～（13時30分受付開始）

【会場】 八尾市立亀井小学校

八尾市亀井町1丁目4番1号 TEL（072）993-9227

kameisyo@sch.city.yao.osaka.jp（JR久宝寺駅より徒歩10分）

【指導助言】 奈良学園大学人間教育学部 講師 太田雄久 先生

【時程】

13:30 13:50 14:35 14:50 15:20 15:35 16:45

受付	公開授業	移動	分科会(学年ごと)	移動	研究報告・パネルディスカッション
----	------	----	-----------	----	------------------

*パネルディスカッションは、指導講師、SE研究担当、職員が行う予定をしています。

【 公開授業一覧 全26学級 】(13:50~14:35)

学年 組	教科	単元名
1年 1組~4組	算数	100までのかずのけいさん 『たしざん』『ひきざん』
2年 1組~4組	算数	分数 『分数の導入』『2分の1の大きさを知る』
3年 1組~4組	算数	小数 『あまりの大きさを小数を使って表す』 『小数と分数の大きさの比べ方を考える』
4年 1組~5組	算数	分数 『帯分数の入った加減計算の仕方を考える』 『分母や分子が異なる大きさの等しい分数やきまりを見つける』
5年 1組~4組	算数	速さ 『応用問題 通過算』
6年 1組~4組	算数	場合の数 『組の作り方』『なかまに分けて』
支援学級(4年生)	算数	分数 『たし算・ひき算』

*各学年で同一単元ですが、クラスごとで本時の時間をずらしています。

*分科会は、学年ごとに行います。見学された学年にご参加ください。

*支援学級の公開も行いますが、個々に合わせた授業内容となっております。

【指導講師紹介】

奈良学園大学人間教育学部 講師 太田雄久 先生

大阪教育大学大学院 教育学研究科 実践学校教育専攻 修士課程修了 修士(教育学)

大阪府和泉市公立小学校教諭、大阪教育大学附属天王寺小学校教諭(大阪教育大学非常勤講師兼務)を経て奈良学園大学人間教育学部人間教育学科講師。

研究テーマは『自然体験が科学的な見方や考え方の構築に与える影響』『「ホンネの問題意識」を持たせる理科授業の実践的研究』。

- 主な書籍等 『科学的な見方や考え方を育む理科授業』(単著)2014年 ERP 出版社
『理科 指導の理論と実践』(共著)2017年 あいり出版
「子どもの感性を育てる小学校理科授業の実践とその効果の検証—小学校第5学年「電流の働き」の実践より—」『理科教育学研究』第59巻第1号2018年

【申し込み方法】

右のQRコードを読み取り、事前申し込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。申し込み締め切りは令和6年1月26日(金)です。

【その他】

- ・スリッパ及び下足袋をご持参ください。
- ・校内では名札(所属のもの)の着用をお願いいたします。

確かな学びをはくむ学校づくり推進校
八尾市立亀井小学校 公開授業研究会



【お問い合わせ先】
八尾市教育委員会事務局
学校教育推進課 大畑
TEL:072-924-3873
FAX:072-923-2934
E-mail: sidou@city.yao.lg.jp